いつもありがとうございます。

W47　青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



・w48 11/23（月）祝日に伴うお休みについて（営業事務課：原田　香織）

再来週(w48)の 11/**23**（月）は、

出荷・受注業務を　**お休み**　させていただきます。

又、11/**24**（火）納品　につきましては、御対応が出来ません。

【追加・キャンセル等　変更〆切】

11/**25**（水）～**27**（金）納品分…11/**20**（金）14 時まで

11/**28**（土）～**29**（日）納品分…11/**25**（水）14 時まで

上記〆切にて、ご連絡をよろしくお願いいたします。

・弊社年末年始のお休み：１２月３０日（水）～１月３日（日）

発注書配信スケジュール

■2026 年

w**52**（12/**21**～**27** 納品）…【配信】12/11（金）　【受注〆切】12/15（火）

w**53**（12/**29**～**30** 納品）…【配信】12/11（金）　【受注〆切】12/15（火）

※w**52**・w**53**　は、**同時配信**　となります。

■2027 年

w**2**（1/5～11 納品）…【配信】12/16（水） 【受注〆切】12/21（月）

今年は、w**51**（12/14～20 納品）まで通常配信、

新年は、w**3**（1/12～18 納品）から通常配信となります。

発注書の配信スケジュールは、仕入先次第では多少前倒しになります。

・色というより、食感に大きな違いがあります。

【鹿児島県産　高橋さんの赤土里芋・赤芽】(販促部:吉田紗知子)



「赤芽(赤目)」品種と説明があるくらいなので、

赤要素を測定中に沢山探してしまいました。

洗った際、皮と中身の間に赤い色素がみられましたが、

加熱すると、身全体は白色です。 普段よく使う里芋と同じだ…

と思って、試食した矢先…

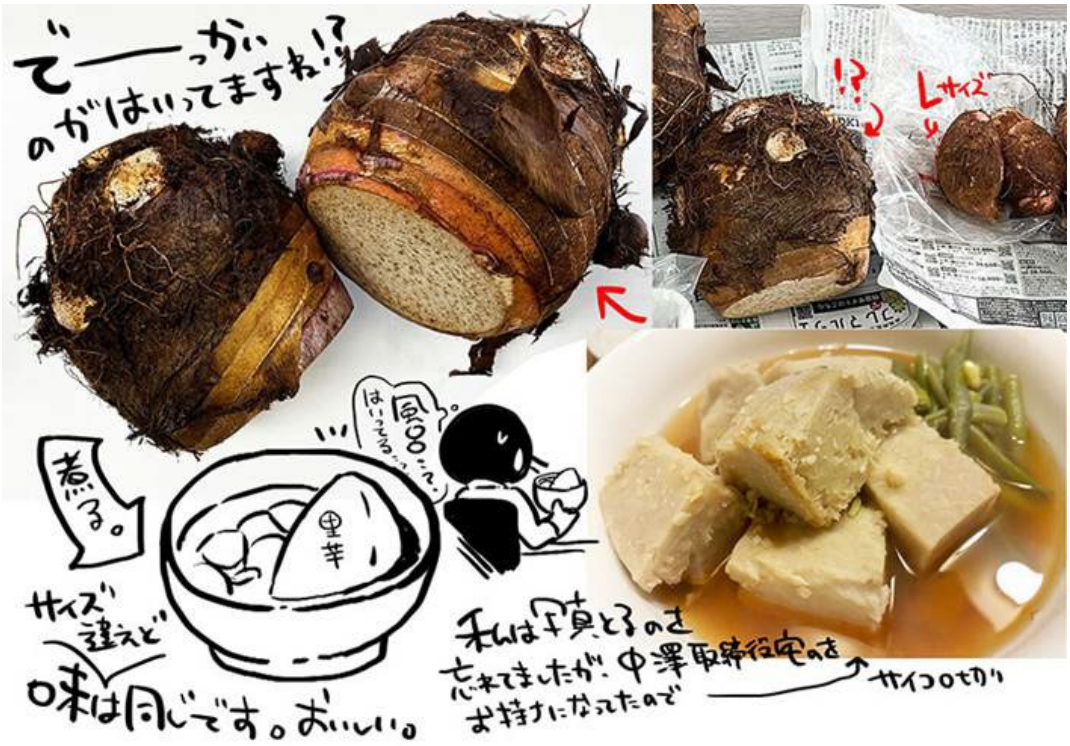
「違うのは、**食感の方**だったか」 と気づきました。

里芋の「ねばり」を求める場合には、向いていない商品なのかもしれません。

ですが、「**ホクホク感**」を求める場合は、この赤芽を選ぶ方が良いと思います。

(一部地域で)お正月に食べる「えび芋」に系統が近い、

食感とほんのりとした苦味があります。



産地・高橋さんからのサンプル…**明らかにデカい個体が入っている。**

サイズはなんで？？となるような大きさですが、

柔らかさも、味も通常サイズと同じ、違いは「加食面積」だけ　だと分かったので

「お得商品規格なのでは…？」と思いましたが

商品提案では無かったみたいです。

こんなに大きいのに、密度が高く育つ

高橋さんの圃場土の豊かさには驚きます。

少し不思議な商品です。是非ご検討ください。

・こちらは高橋さんの赤土里芋・赤芽（吉田麻衣）





先日から商品ラインナップに加わっている、

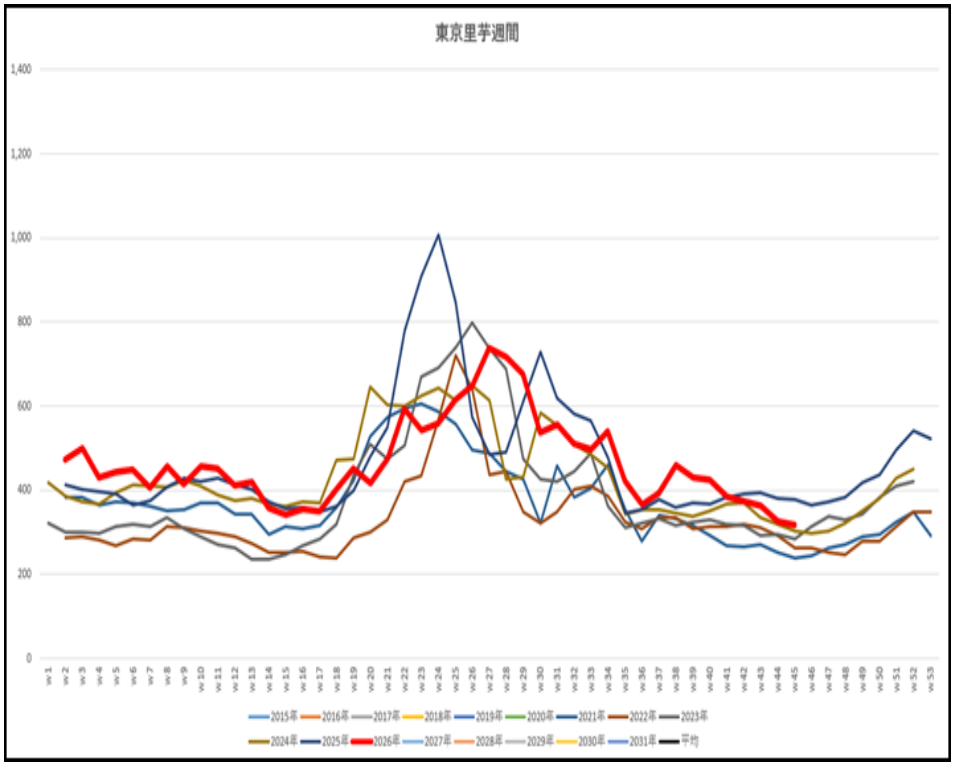
鹿児島県産高橋さんの赤土里芋・赤芽とそれを調理したものの画像です。

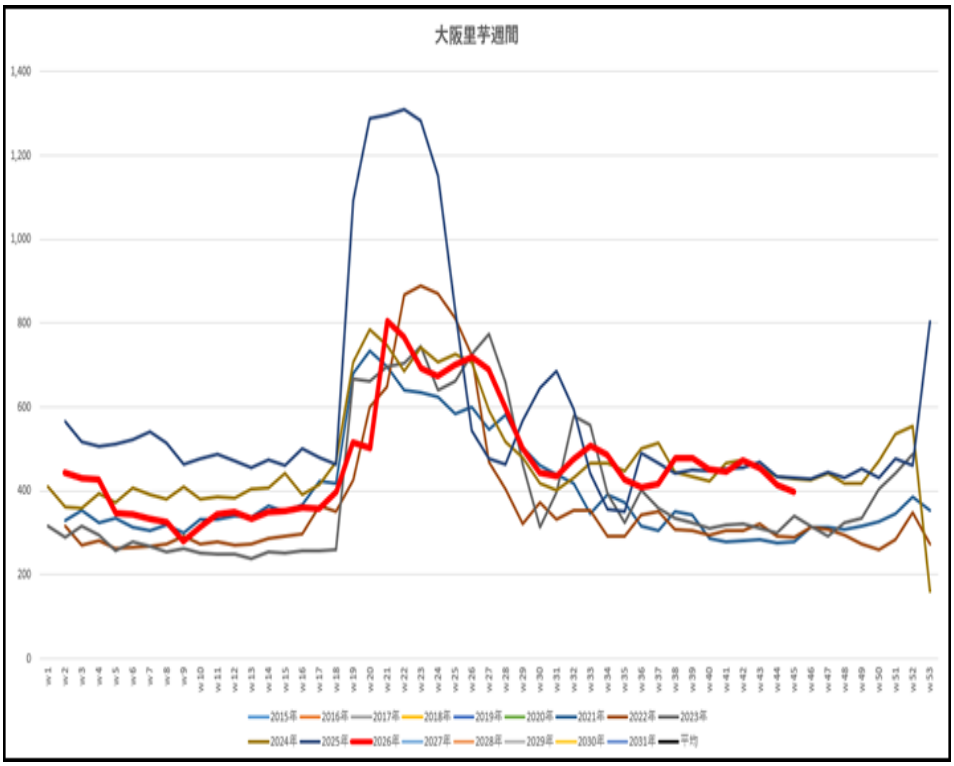
左の画像右下が普通サイズ。左上のものは超特大サイズ。

以前ご案内していたのは普通の里芋。今回ご案内しているのは赤芽の方になります。

調理したものの、試食で味付けなしで食べましたが十分に美味しいと感じられるものでした。

食感もほくほくともっちりが矛盾しているけどなんとなく両立している不思議感じでした。





そんな今の里芋のこんな感じです。

東京は下がってきて、グラフには表示していませんが例年並みくらいになっています。
大坂は昨年同様に高いくらいのところで推移しています。

東京が下がってきている原因はほぼ埼玉県産。安い埼玉県産が市場取引の
半分以上を占めている為です。千葉県産が無事であればここに加わってくるため
更に押し下げる要因になりそうです。

ｗ46 くらいから毎年上がっているので、それまでに
買い集めて保管できれば楽ができるかもしれません。

大坂は愛媛県産が半分以上を占めているようで、
愛媛県産が相場の決定要因になっているようです。
そこに高額な静岡県産が加わり相場を押し上げる要因となる感じで入り込んできています。
たまに熊本県産が入ってくるのですが、熊本県産も高価なので
高い相場を安定させる要因になりそうです。

関西では 24 年、２５年と例年よりも高い価格を維持しているようで、
今年も同じような動きをしています。
上がるのはｗ49 くらいからみたいですが、今のうちに対応していたら
年末のラインナップの労力を多少は抑えられるかもしれません。

・北海道産　和田さんの畑ごぼう『やわらか太ごぼう』今年も積極販売をお願いします！

（有安海）









これから気温が下がり、食卓では煮物や鍋物など、

温かい料理が恋しくなる季節を迎えます。

そんな時期にぜひ力を入れて販売していただきたいのが、

北海道産　和田さんの畑ごぼう、特に大人気の『やわらか太ごぼう』です！

一般的に、ごぼうは太くなるほど『ス』が入りやすく、

硬くて食感が悪いと思われがちということで、

太いごぼうは売りにくいという印象を持たれている方も多いのではないでしょうか。

しかし、和田さんの『やわらか太ごぼう』は、その常識を覆すごぼうです。

太いから硬いのではありません。太くても柔らかくて美味しい。

そして、実際にこのごぼうをお客さまにしっかり提案し、
その美味しさを知っていただいているお店ほど、
今回御紹介する『和田さんのやわらか太ごぼう』はよく売れています。

ここで考えていただきたいのが、和田さんのごぼうは
有機栽培でもなければ、特別栽培でもないということです。

特別な栽培方法や認証を売りにしているわけではありません。
それでも、なぜこれほど多くのお客さまに選ばれ、売れているのでしょうか。

答えはシンプルです。

柔らかくて、美味しい。これに尽きます。

もちろん、太いごぼうなら何でも売れるということでなく、大切なのは、
商品の鮮度や乾燥状態をきちんと見極めることです。

鮮度の簡単な見極め方があります。
ごぼうを手に持ち、立ててみてください。

鮮度が良く、ハリのあるごぼうならピシッと直立します。
反対に、乾燥が進んでハリを失っているごぼうは、先端がへにゃっと曲がってしまいます。
太さだけで判断するのではなく、こうした状態もしっかり確認して販売してください。

また、ぜひお勧めしたいのが、きんぴらごぼうの試食販売です。

きんぴらごぼうは、調理もそれほど難しくなく、
ごぼう本来の味や香りを感じてもらいやすいメニューということで、
さらに、試食していただくだけでなく、
そのまま食卓の一品として料理提案までできてしまいます。
まさに、ごぼうの美味しさを伝えるにはうってつけの試食メニューです。

太いごぼうは硬そうだからと敬遠されているお客さまにこそ、
一度食べていただきたい商品で、
実際に食べていただければ、その印象もきっと変わるはずです。

これからますます冷え込み、煮物やきんぴらごぼうなど、ごぼうの需要が高まる季節です。
ただ売場に並べておくだけではなく、
『やわらか太ごぼう』の美味しさをしっかり提案し、積極的に販売してください。
太いから売れないのではなく、太くても美味しいことを知らないから選ばれていない。
その印象を変えることができれば、
『やわらか太ごぼう』はまだまだ販売数量を伸ばせる商品です！

・北海道産　和田農園南瓜・恋するマロン　(販促部：生島　麻亜子)





和田さんシリーズが出揃ってきました！

今出ている **じゃがいも ・ ごぼう** に加えて、今週新登場する **南瓜** 、

そして、12 月頃から出てくる **長いも** 。

和田さんシリーズとして、売り場に頂くと、お客様も「同じ顔の商品があるな」と、

気になって手に取って頂けると思います。

	カボチャ		1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
産地	商品名・品種	栽培内容	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
NZ産	オミさんの南瓜・ほっこり	栽培概要				←											→																					
長崎県	なんぶ南瓜・えびす	特別栽培																←					→															
福井県	吉村さんのとみつ栗南瓜	栽培概要																			←				→													
北海道	無限樹の栗南瓜・恋するマロン	特別栽培																						←					→								
北海道	和田さんの南瓜・恋するマロン	栽培概要																												←			→				
北海道	和田さんの南瓜・ほろほろ	栽培概要																															←			→	

南瓜は、

『無限樹の栗南瓜・恋するマロン』から『和田さんの南瓜・恋するマロン』に移行し、

その後に『和田さんの南瓜・ほろほろ』 になり、

冬至用の南瓜も『和田さんの南瓜・ほろほろ』 になります。

（冬至用の南瓜は、11/16 以降にご注文頂きますと
価格が高くなってしまうため、11/15 迄にご予約頂ければ幸いです）

その冬至用の南瓜ですが、
弊社と取組をして頂いている企業様で面白い実績が上がっていました。

5 年前、メキシコの南瓜がまだ 28 円売りで、
弊社の南瓜は 58 円で販売して頂いていました。

冬至用南瓜	グラム単価	売上額	売上前年対比	売上点数	点数前年対比
メキシコ産南瓜	28 円	568,063		4,268	
北海道産栗南瓜	58 円	423,740		1,686	
合計		991,803	132.12%	5,954	113.8%

前の年には弊社の南瓜は販売していない状況のため、
「昨年も食べて美味しかったから」とリピートされるお客様は少なかったと思います。
その状況でも販売点数の前年対比は 113%、
売上額の前年比は 132%となっています。

冬至という、南瓜にとってのハレの日に、
価格が 2 倍でも美味しい南瓜を食べたいと思われる方は 3 割いらっしゃるのです。
毎年お取り扱い頂いている企業様の割合はいかがでしょうか。
8 月から弊社の南瓜を扱って頂いている企業様では、
お客様に手に取って頂く機会も多いと思います。

毎年、「冬至にはアルファーさんの南瓜が早くに売り切れてしまう」という
嬉しいお話をお伺いしますが、

美味しい南瓜を買うつもりで来店されたお客様に購入して頂けるように、

「冬至用南瓜の販売点数の３割だったら・・・」

「昨年売り切れるのが早くなかったかな？」と、御一考頂けますと幸いです。

・松茸情報　11 月 5 日現在

●　中国産　産地状況

雲南省も小さい産地が、細々と出ています。

暖かいので無くなるわけではないですが、少ないままです。

干ばつの影響で、コロが大きくならず、全体で１トン以下、

それを中国国内、韓国と分け合うので以前高値止まりです。

日本も国産が、終了し業務関係も徐々に需要が、落ちているのでそれが終われば、

入荷も激減しそうです。

今は各社注文分を少しずつ入れているので、数百キロ以下です。

●　北米産　産地状況

カナダは、終了しました。

アメリカは、オレゴンもあと１～２週間暖かいので続くとは言っていますが、

干ばつの影響で上位等級は、ほとんど出ていません。

コーストも少しだけ出ています。

これからの産地ケープジャンクションは、まだ出ていません。

先週やっと雨も降りましたので、ここからに期待はしていますが、わかりません。

全体で５００kg 以下なので、

上位等級は、アメリカ国内の業者が高値で持っていくので、仕方なく高値になります。

上位等級は、１割程度で大半が３等、４等、５等で、価格も高く厳しいです。

あとは、ケープジャンクションの出方次第で、どこまで続くかわかります。

● トルコ産　産地状況

雨も降り、数年ぶりの良い環境です。

産地も今から１～２週間が、ピークで、その後も暖かいので、

続きそうです。虫も無く、香り、鮮度も安定しています。

価格は、トルコのインフレで、経費が上がっていますが、

何とか、１万以下の唯一の松茸なので、ぜひ、量販お願いします。

産地も教育されて昔のイメージは改善されております。

食べると一番松茸らしい風味があります。

● 日本市場

販売は、中国は、業務の一部。カナダは、終了。

アメリカは、下等級中心ですが、高値になりどこまでできるのか。

量販店様につきましては、トルコへの移行をご検討ください。

トルコは、品質、価格とも安定しております。

ご検討お願いします。

● 今後の動き

トルコ産への切り替え、ご検討お願いします。

引き続きご報告致します。よろしくお願いします。

㈱パシフィックコーポレーション　社長：

・今週の栽培履歴調査報告（中澤佐江子・中澤和大）

■高知県産 特別栽培 山本さん達の黒潮ミネラルピーマン

品目 ピーマン

品種 みおぎ

特別栽培農産物

栽培責任者 山本 昇司

住　所 高知県土佐市宇佐町宇佐 2352-1

連 絡 先 088-856-1937

確認責任者 有限会社細井商事 細井 功一

住　所 高知県高知市神田 1419-29

連 絡 先 088-832-7229

削減対象農薬 10 回 当地比 7 割減

化学肥料（窒素成分） 35kg 当地比 5 割減

※節減対象農薬 5 割減／

化学肥料（窒素成分） 5 割減 で表示します

■台帳 NO. 3566

栽培面積 138a

栽培本数 1,000 本/10 a

予想反収 18 t /10 a

収穫期間 2026/10 ～ 2027/6

ネオニコチノイド農薬使用無し

圃場：

山本 1～3（26a,23a,16a）

マチュ 1～4（高松上 15a,寺前 21a,高松下 28a,苗床 9a） の実績データです

■**圃場別**　削減対象農薬の成分カウント（メモ明細　7 圃場）

当地慣行　42 回　／　圃場の最多　1 回（当地比　9 割減）

2026/10/26 現在　以下の通りです。

	ﾙﾌﾞﾙｼｭﾏﾁｭ				山本昇司		
行ラベル	1	2	3	4	1	2	3
殺虫							
ピメトロジン						1	
総計	0	0	0	0	0	1	0

合計 / 化成窒素kg	列ラベル		
	山本昇司		
行ラベル	1	2	3
フィッシュプル液肥	0.016	0.016	0.016
総計	0.016	0.016	0.016

■**昨年の実績**

No.3446（ピーマン･みおぎ）との比較

栽培区分　同じ（特別栽培農産物）

栽培面積　同じ（138a）

栽培本数　同じ（1,000 本/10ａ）

予想反収　同じ（18ｔ/10ａ）

収穫期間　2025/10　～　2026/7/7　から　2026/10　～　2027/6 へ

削減対象農薬　（慣行基準　42 回）10 回　7 割減　→　10 回　7 割減

化学肥料（窒素成分）　同じ（35kg）

以下は**昨年の最終実績**をまとめました。

マチュさんは　肥料、農薬　化成は不使用です。　有機的栽培を２年されています。

岡本さんの圃場をマチュさんが継いでいます。（マチュさんは岡本さんの娘婿さん）

合計 / カウント	列ラベル						
	ルブルシュマチュ		岡本啓伯		山本昇司		
行ラベル	1	2	1	2	1	2	3
殺虫							
ＢＴ	0	0	0	0	0	0	0
アセキノシル					1	1	1
エマメクチン安息香酸塩					1	1	1
シアントラニリプロール						1	
シエノピラフェン					1	1	
スピノサド	0	0	0		0	0	0
チアメトキサム					1	1	
バーティシリウム　レカニ	0	0	0	0			
ピメトロジン						1	
ピリフルキナゾン					2	1	3
フロニカミド						1	
ボーベリア　バシアーナ	0	0					
レピメクチン					1	1	1
脂肪酸グリセリド	0	0			0	0	0
殺菌							
TPN					1	1	
エタボキサム							1
フルジオキソニル						2	1
プロシミドン					3	3	3
ペンチオピラド					1	1	
炭酸水素ナトリウム・銅	0	0					
その他	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	12	16	11

合計 / 化成窒素kg	列ラベル				
	岡本啓伯		山本昇司		
行ラベル	1	2	1	2	3
フィッシュブル液肥	18.902	18.902	1.104	1.13	0.966
総計	18.902	18.902	1.104	1.13	0.966

■今季作柄

耕起期　降雨少ない　気温高い

播種期　降雨少ない　気温高い

定植期　降雨普通　気温高い

生育期　降雨普通　気温高い

収穫期　降雨普通

薬剤を使用しない土壌消毒　蒸気消毒・土壌還元消毒

天候の影響　順調

病害虫の影響　やや悪い

実の大きさ　例年並み

収穫時期　普通

・・

■山形県産　遠藤さん達のキクイモ

品目　キクイモ（生芋）

品種　-

栽培概要

栽培責任者　渡部　隆

住　　所　山形県長井市九野本 771-4

連 絡 先　0238-84-4619

確認責任者　さわのはな倶楽部　遠藤孝太郎

住　　所　山形県長井市時庭 1409

連 絡 先　0238-84-6449

削減対象農薬　栽培期間中　不使用

化学肥料（窒素成分）　栽培期間中　不使用

（山形県にキクイモの慣行基準の設定なし）

■台帳 NO. 3569

栽培面積　30ａ

栽培本数　2,560 株/10ａ

予想反収　3,800kg/10ａ

収穫期間　2026/10/26 ～ 2027/4/30(予定)

ネオニコチノイド農薬使用無し

圃場：2　（全面積有機的管理）3 名　の実績データです

■昨年の実績

（No.3445 と比較）

栽培区分　昨年と同じ（栽培概要）

栽培面積　昨年と同じ（30ａ）

栽培本数　昨年と同じ（2,560 株/10ａ）

予想反収　昨年と同じ（3,800kg/10ａ）

収穫期間

2025/10/23 ～ 2026/3/30(予定）から

2026/10/26 ～ 2027/4/30(予定）へ

削減対象農薬　0 回 ― → 0 回 ―

化学肥料（窒素成分）　昨年と同じ（0kg）

■今季作柄

耕起期　降雨普通　気温普通　晴天

播種期　降雨普通　気温普通　晴天

定植期　降雨普通　気温普通　曇天・長雨

生育期　降雨多い　気温低め

収穫期　気温低め　長雨

薬剤を使用しない土壌消毒　行っていない

天候の影響　やや悪い

気象状況　生育期の低温、長雨

病害虫の影響　順調

実の大きさ　小玉傾向

収穫時期　遅い

・・

■奈良県産　萩本さんの富有柿

品目　カキ

品種　富有

栽培概要

栽培責任者　萩本　賢一

住　　所　奈良県吉野郡西吉野村奥谷 438

連　絡　先　0747-34-0859

確認責任者　萩本　了一

住　　所　奈良県吉野郡西吉野村奥谷 438

連　絡　先　0747-34-0859

削減対象農薬　11 回　当地比　3　割減

化学肥料（窒素成分）　栽培期間中　不使用

■台帳 NO. 3568

栽培面積　300ａ

栽培本数　40～50 本/10ａ

予想反収　2,500～3000kg/10a

収穫期間　2025/10　～　2025/12

ネオニコチノイド農薬使用有り

■昨年の実績

（No.3447 と比較）

栽培区分　昨年と同じ（栽培概要）

栽培面積　昨年と同じ（300ａ）

栽培本数　昨年と同じ（40～50 本/10ａ）

予想反収　昨年と同じ（2,500～3000kg/10a）

収穫期間　昨年と同じ（2025/10　～　2025/12）

削減対象農薬　（慣行基準　17 回）11 回　3　割減　→　11 回　3　割減

化学肥料（窒素成分）　昨年と同じ（0kg）

■今季作柄

耕起期　降雨普通　気温普通　晴天

定植期　降雨少ない　気温普通　晴天

生育期　降雨多い　気温普通　曇天

収穫期　降雨普通　気温普通　晴天

薬剤を使用しない土壌消毒　行っていない

天候の影響　やや悪い

気象状況　７月干ばつ９月長雨曇天

病害虫の影響　やや悪い

病害虫名　カメムシ・炭疽病が場所によって多く発生

実の大きさ　大玉傾向

コメント：

昨年小玉傾向だったため後継者の息子さんが剪定をしすぎた影響で

今年は成りが少なく大玉傾向になってしまいました。

収穫時期　早い

・今週の成分測定レポート　(吉田紗知子)

■長野県　百瀬さんのパレルモ　黄　赤　橙

測定日	産地・生産者	品名	品種	検体	１本の重量	硝酸態窒素濃度(ppm)	糖度(Brix)
2026/11/02	長野県百瀬さん	パプリカ	パレルモ	黄	85.9g	検出せず	8.8
				赤	81.1g	2.3	9.8
				橙	67.5g	検出せず	8.2



長野県・百瀬さんのパレルモ(パプリカ)、
赤・黄・橙を測定しました。
前回は、４か月前の
2026/7/13 に測定を行っています。

パレルモパプリカは、
スイートメガパプリカとも呼ばれています。
イタリア・シチリア島原産の細長い形をした
スイートペッパー（甘長トウガラシ）で、
万願寺唐辛子のような細長く大きい形状で、

唐辛子の仲間ですが辛味は一切なく、フルーツのような強い甘みをもっています。

【黄パレルモ】

糖度:5.8 度　硝酸態窒素濃度:検出せず

→糖度:**8.8** 度　硝酸態窒素濃度:検出せず

【赤パレルモ】

糖度:8.7 度　硝酸態窒素濃度:2.3ppm

→糖度:**9.8** 度　硝酸態窒素濃度:**2.3**ppm

【橙パレルモ】

糖度:8.3 度　硝酸態窒素濃度:検出せず

→糖度:**8.2** 度　硝酸態窒素濃度:検出せず

前回よりも収穫時期が進み成熟された為なのか、
黄・赤の個体は数値が前回よりも高くなっています。

加熱し試食してみると、すべての個体で強い甘みが感じられます。

赤と橙は酸味も感じられ、黄色は酸味が少なく優しい味わいとなっていました。

・・

■高知県　西村さんの四万十源流　生姜【土佐一・赤・黄】

測定日	産地・生産者・品名		重量	硝酸態窒素濃度 ppm	糖度
2026/11/4	高知県　西村さん 四万十源流 生姜	土佐一	110.6g	9.7	5.3
		赤生姜	157.4g	5.7	3.9
		黄生姜	158.1g	44.1	6.0



西村さんの、

四万十源流生姜【土佐一・赤・黄】の

測定を行いました。

産地から収穫後、直送で届いた生姜です。

前回は昨年 2025/11/11 に、

土佐一・赤 を測定しています。

今回頂いた生姜三種は、外皮から

色の違いが分かりやすい個体達でした。

擦り下ろした身については、土佐一・赤の見た目はほぼ変わらず、

黄生姜は、皮と同じ色あいである黄色が目立ちます。

測定値は、

【土佐一】硝酸態窒素:1.6ppm→ **9.7**ppm、 糖度:4.5→**5.3**

【赤生姜】硝酸態窒素:1.7ppm→ **5.7**ppm、 糖度:3.7→**3.9**

【黄生姜】硝酸態窒素:6.1ppm→ **44.1**ppm、 糖度:6.1→**6.0**

(黄のみ、2025/2/25 測定比較)

という数値変化がありました。

糖度は、全体的に前回と同程度、または少し高い数値結果となりました。

又、若い個体で抜けきっていない為なのか、

前回ひね(収穫後乾燥させた個体)よりも、硝酸態窒素濃度が高い結果となっています。

【補足】生姜は測定毎に数値が大きく変わる為、

必ず、すべての個体で同じ数値が出る・安定しているとは言いにくくなっています。

・新登場

北海道産		和田さんの栗南瓜・恋するマロン
青森県産	特別栽培	岩木山りんご・サンふじ
北海道産	特別栽培	オホーツク玉ねぎ
トルコ産		松茸
熊本県産	特別栽培	吉田さんのみかん・田口早生

・商品案内変更

北海道産		フルーツ夢人参・・・価格変更。
北海道産	特別栽培	中村さんの玉ねぎ・L 大・・・価格変更。
青森県産	特別栽培	岩木山りんご・サンつがる・・・特売。
高知県産		とさいずまとまと・・・数量調整の可能性あり。
長野県産		山内さんのまいたけ・・・再開。

・終了

北海道産　特別栽培　中村さんの玉ねぎ・L
長野県産　志賀高原りんご・シナノスイート
アメリカ産　松茸
長野県産　百瀬さんのハイランドパプリカ
熊本県産　特別栽培　吉田さんのみかん・肥のあけぼの
岩手県産　有機栽培　Organic にんにく

・１１月新登場予定

青森県産　特別栽培　フルーツ夢人参・山本さん・・・ｗ48 より新登場予定
長崎県産　特別栽培　なんぶブロッコリー・・・ｗ48 より新登場予定

・１２月新登場予定

長野県産　志賀高原りんご・サンふじ・・・ｗ49 より新登場予定
宮崎県産　須川さん達の土育ちパプリカ・・・ｗ49 より新登場予定
熊本県産　特別栽培　フルーツ夢人参・藤本姉妹・・・ｗ49 より新登場予定
北海道産　和田さんの長いも・・・ｗ49 より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー
吉田清一郎